

毎日新聞をご愛読いただきありがとうございます



とうぶ
まいにち

3月17日(日)は新聞製作が休みのため

18日(月)の朝刊は

休ませていただきます

毎日小学生新聞 スポニチ も休ませていただきます

なお、スポニチは主要駅の売店などで販売しています

3月17日(日曜日)
2024年(令和6年)

発行元 埼玉中部毎日会第3支部
発行所 埼玉県越谷市宮前1-5-19
(毎日新聞越谷東部販売所内)
TEL 048-967-4515
FAX 048-967-4516
編集長 飯嶋英好
発行部数 50,000部
発行エリア 三郷市・草加市・八潮市
吉川市・越谷市・松伏町

★ニュース速報は、毎日新聞のニュースサイトでご覧いただけます
URL: <https://mainichi.jp/>

3月18日のテレビ・ラジオ番組欄は17日の朝刊に掲載します

毎日新聞社・毎日新聞販売所

今月号をもって休刊
とさせていただきます
長い間ご愛読ありがとうございます

草加でいちばん大切にしたい会社大賞

草加市弁天3 旭自動車ボデー(株) 受賞

草加商工会議所・草加市共催

「日本でいちばん大切にしたい会社」地方版として全国に先駆けて発足した草加商工会議所(野崎友義会頭)提唱の「草加でいちばん大切にしたい会社」大賞の表彰式が2月7日草加市アコスホールであり、自動車修理業「旭自動車ボデー」(市内弁天3-2-1)の原賢治代表取締役(55)に賞状が授与された。

主導の「人を大切にする経営学会」によると、審査内容は正社員比率や顧客満足、障がい者雇用、中長期経営ビジョンなど。

今回、受賞した旭自動車ボデー

は1962年に都内から草加市へ移転。管理・事務部、業務部合わせて社員70人体制でトラック・バス車体、一般修理を営む。

鉄板の切断やカーブの最新設備を導入、ITによる納期短縮を実現する。が、最大の長所は従業員への利益還元率が高いこと。給与、賞与のほか能率手当を2ヵ月ごとに支給する。

原社長は「同業他社より給与は高いつもり。受賞を励みに、社員と共にいっそう社会に貢献したい」と話す。

「草加でいちばん大切にしたい会社」大賞を受賞した旭自動車ボデー(株)の原賢治代表取締役(左は「人を大切にする経営学会」の坂本光司会長) | 草加市提供



税のよろず相談所です

Life & Company Assist

税理士法人

L&Cアシスト

草加市住吉1-4-12-101

048(924)9244



エネルギーで、快適な未来をつくる

堀川産業株式会社



本社 〒340-0014 草加市住吉1-13-10
<https://www.horikawasangyo.co.jp>



ガス、でんき、灯油、リフォーム、暮らしのご相談はエネクルまで!

～人を大切にする経営が地域を創る～

「草加でいちばん大切にしたい会社」大賞記念講演会

講師 坂本光司・元法政大学院教授



坂本光司講師

今年度「草加でいちばん大切にしたい会社」大賞表彰式(草加商工会議所・草加市共催、2月7日)があった草加市アコスホールで、テーマ「日本でいちばん大切にしたい会社」を大切にしたい経営が地域を創る」を掲げ、元法政大学院教授の坂本光司「大切にしたい会社」大賞記念講演会が市内の会社経営者らに講演した。

坂本氏は国や企業関連の表彰委員を務める中、必ずしも良い企業とは大企業や有名企業ではなく「人を大切にする企業」「世のためにする企業」と力説。従来の「いい企業」のモノサシを変えようと、8000社以上を訪ねて「日本でいちばん大切にしたい会社」8冊を著した。「景気が悪い」「商圏人口が少ない」とこぼさず、具体例を挙げて付加価値の大切さを訴えた。十勝平野で実績を挙げる食品会社や高価な商品づくりに成功した北陸の鋳物会社等。最後に「草加ほど良い会社があるのは、全国でも聞いたことがない」と締めくくった。

ふらり秩父路

「春が来た」

2024・3・17

秩父路に春が来た。山里に生きる人たちが待ちわびた季節の到来だ。野山の木々が新緑に衣替えし、道端には名も知らぬ花が静かに微笑んでいる。なんとなく手を添えたくなる穏やかなひと時だ。

秩父市郊外にある「秩父ミューズパーク」内の「駒沢水生公園」に花を求めて出掛けてみた。秩父の自然保護団体が整備などを手掛ける自然公園で、多種の植物のほか夏にはホタルが飛び交う自然がそのまま残された一角。小さな谷を下り公園内に入る

と白い可憐な花を咲かせた「セツブンソウ」が目に入った。春一番に見られる珍しい野草で盛り

3月下旬になると「アズマイチゲ」「カタクリ」などが一斉に花をつけるようだ。白い花のカタクリもある。五月になると「ミスバショウ」で六月下旬ごろにはホタルの舞も見られる。詳しくは秩父ミューズパーク管

武甲山を見渡す「芝桜の丘」を彩るシバザクラの園
 秩父市荒川上田野の「青雲寺のシダレザクラ」は人気。樹齢600年と言われるシダレ桜(エドヒガン桜)と「秩父紅」だけとか。問い合わせは荒川総合支所(TEL0494・54・2114)。



春盛りの4月中旬には秩父市内の羊山公園「芝桜の丘」には植栽された10種、40万株以上のシバザクラが赤やピンクなど色とりどりの花で彩る。詳細は秩父観光協会(TEL0494・21・2277)。

岡崎ひろし(元毎日新聞記者・秩父ネイチャークラブ役員)

行動にチャンスあり不動にチャンスなし ワクワク生きる毎日が青春

三郷市在住の会社役員、白川好光さん(78)

世間から見ればやや不遇な生い立ちかもしれない。が、超人的な心意気で事業に成功。中卒をものともせず、高齢になってから定時制高校に入学。現在、放送大学で心理学を学ぶ一方、講演やラジオ、出版を通して若者らに「人生いかに生きるか」を熱く語る。

「私達は理論だけだから。人生の実学を学生に語ってくれ」。著名な大学学長から実学の伝道師として講演を依頼されたり。

白川さんのモーレツ人生は、都内からスタート。アパートの半畳くらいのコンクリート床に寝泊まりしながら、建築業に従事。働きつめで資金を貯め、23歳で秋田の実家に2階建ての住まいをプレゼントした。この「快挙」に白川

青年をみる村民の目はガラリと変わり、リーダーとして青年団長に推挙する。自信を深めた白川さんは25歳になると、会社を立ち上げバブル崩壊の危機も土地を売り抜け、業績を順調に伸ばす。

白川さんは経営にとどまらず、軌道からはみ出した青年を雇用。一緒に入浴するなど「更生」に注力。うち、いまは会社経営者として花を咲かせるのが3人も。

「怒るのと叱るは違う」。昔から我が子をわがままに育てると、その人生を壊してしまう。不変の真理だ。だが、家庭から学校、職場までなぜか日本はオカシイ。「目的、目標、夢を持つ」。若者を励ます白川さんの警句が心に響く。



23歳で両親に贈った2階建ての住宅



夢を抱く青年期の白川好光さん=本人提供

総合建設業 新築工事 リフォーム 土木工事全般

池中建設株式会社

越谷市東越谷7-141 ☎048-964-3611

<http://www.ikenakakensetsu.co.jp>

ISO9001(品質)/ISO 14001(環境) 認証取得
 明日の夢を創る

TAKAMOTO 高元建設株式会社

代表取締役 高橋和彦

〒343-0811 埼玉県越谷市御殿町2番11号 TEL048-966-1661(代)

FAX048-962-1661 ホムページ <http://www.takamoto-cnst.co.jp/>



縁もゆかりも無い別府に移住して、今夏には丸8年となる。都会暮らしの便利さから、田舎暮らしの不自由さに慣れてはきたものの、まだまだ日々の生活に不満を感じることが多い。そんな気分を紛らわせるため、月に一度カラオケスナックに行くことが、今では唯一の楽しみになっている。

とある人から紹介された、そのスナックは、JR別府駅近くの繁華街にあり、基本料金3000円で呑み・歌い放題。時間はほぼ無制限なので、好きなだけ居ることができ、しかもよくあるピーナッツやチョコレートといった乾き物の他に、ママさんお手製の小料理が付く。小皿に6品ほど盛られた酒の肴を前に、常連の中には、店で炊いたご飯を特別注文して、夕食代わりに食べてから一杯呑む客もいるほど。一軒目で

「スナック花笑み^{はなえ}で別れ酒」

腹ごしらえして来店するより、よっぽどリースナブルだ。店の名は「花笑み」。

なんでも万葉集に収められている「道の辺の草深百合の花笑み・・・」(第7巻1257、原文は漢詩)から名付けたそう。ママの小野由香里さん(53)曰く、「百合のような笑みでお客を迎え、お店が開花してから繁盛するように願って」と、命名したと話す。

花と言えば、そろそろ桜の開花も近い。そして3月は別れ月。出会い月の4月を迎える前に、今年もちよっとした悲しい別れの機会が身の回りに訪れる方も多いことだろう。



長年、毎日新聞と読者の架け橋を担ってきた、この「とうぶまいにち」も、休刊という別れが来てしまい、当欄も今日が最後。

2020年1月号から始まった「田舎暮らしNOW」は、別府の温泉や祭りなどの話題を紹介してきたが、いつも掲載紙を読み直す度に駄文、拙文で恥ずかしいと嘆いてばかりいた。その落ち込んだ心を慰めるために、先の花笑みに行くのだが、2月のカラオケは3月の別れ月を前にした涙月なのか、突然の休刊という悲しい報せが加わり、選曲は泣かせる歌ばかり。

そして今、この稿を書いている最中に、ふと山口百恵のファイナルコンサートを思い出した。彼女は、最後にマイクをそっとステージの上に置いて立ち去ったが、当欄子はマイクの代わりに長年付き合ってきたペンを、この紙上に置かせていただく。どうやら3月の独りカラオケは、別れの曲ばかりになりそうだ。

これまでお読みいただきありがとうございました。またいつかどこかで・・・
鈴木 源柱(専業主夫・フリーライター)



草加モノづくりブランド認定証を授与された(左2人目から)日本エイテックス(株)企画営業部・小高智仁氏▽(株)フクイ製造部製造2課課長・坪井直樹氏▽(株)セイコー代表取締役社長・久保田肇氏(左端は野崎友義草加商工会議所会頭▽右端は山川百合子草加市長)＝2月7日草加市アコスホールで。

草加モノづくりブランド認定

- 製品部門 日本エイテックス 新里町
- 技術部門 セイコー 青柳1-5-46
- 食品部門 フクイ 弁天2-17-25

草加商工会議所・草加市共催

草加市内で製造される製品・技術・食品などのうち、優れた特徴のあるものを「草加モノづくりブランド」に認定する実行委(委員長・野崎友義草加商工会議所会頭、委員17人)は現地調査を含む審査の結果、今年度の認定企業3社を決め、贈呈式が2月7日アコスホールであった。

審査基準は、独自性や技術力、生産体制、経営状況等を基準に総合的に勘案、判断するとしている。認定企業は一。

【製品部門】
避難・防災用品や避難くんシリートを製造する日本エイテッ

クス株式会社(八木澤祐一代表)。緊急時に素早く装着でき、同時に3人抱えで避難できる防災用「抱っこ紐」を製造。

【技術部門】

はん用機械器具製造・精密金属加工業の(株)セイコー(久保田肇代表)。二つの異なる金属素材を接触させ、一方を高速回転させて接触面を摩擦熱で溶かしながら圧力で接合させる技術。

【食品部門】

ノンシュガーチョコレート製造の(株)フクイ(西尾隆一郎代表)。糖類や甘味料を使わず、油脂もココアバターのみで口どけを楽しめるチョコを製造。

被災地を太極拳で応援 越谷市武術太極拳連盟

能登半島地震の被災地を太極拳で応援しよう。越谷市武術太極拳連盟(佐々木浩会長)は2月21日市総合体育館で「チャリティ太極拳の集い」を開いた。趣旨に賛同した地元県東部のほか、さいたま市や所沢市から受講者らが駆けつけ、会場は熱気に包まれた。内訳は受講者197人、講師10人。寄付金など合計63万5000円が石川県珠洲市へ義援金としておくりられた。

本郷屋斎場

草加市市民福祉葬(市民限定) 実質0円

別館1日葬(ワンデー) 家族葬 29.9万円(税込)

本館1日葬(ワンデー) 家族葬 49.9万円(税込)

きれいな街づくり

エスシーエス株式会社

代表取締役社長 野崎 友義

埼玉県草加市青柳2-19-10
TEL 048-936-1234
FAX 048-936-3344
URL http://www.scs-kk.co.jp/

スライドドア車 食品リサイクル車 一般商業物収集運搬車

賑わいを取り戻す昼カラオケ



ママを前に熱唱する女性客=松伏町田島の「くれない」

松伏町田島618-1 「くれない」

「お客さまは年上の方が多いので、たいへん人生の勉強になります」と、美人ママの桃園千尋さん(39)。

開発が進む松伏町郊外の店舗は、座席30人の広さ。昼は正午~17時営業で、入場料は1000円。しかも食べ物、飲み物持ち込みがOKというのがうれしい。

開店時からなじみの千葉県野田市在住の坂田愛子さん(81)。「チーちゃん」と呼ぶママの笑顔がステキと友人と連れ立って週2、3回通う。

「友達が増え、歌も練習できるのがうれしい」と昼カラの魅力語るのは、石川弘美さん(57)。

ソフトな物腰で対応するママさんはいま、ダンスを特訓中で、磨きにはずみをつける。夜間は別途料金。

ソフと物腰で対応するママさんはいま、ダンスを特訓中で、磨きにはずみをつける。夜間は別途料金。



「楽しくが大切」と語るママ=越谷市の「すいもん」

越谷市相模町7-3926 「すいもん」

葛西用水の赤水門近くにあるカラオケ&ダンス店。43年前オープンという歴史があり、大きなガラス張りの窓の開放感は唯一無二だ。

当初からお店を切り盛りするのが、スラリとしたママの古屋弘子さん(77)。「心掛けていることは?」とお尋ねしたところ、「みなさんにひと時を仲良く楽しく過ごしてもらい、帰っ

ていただく」との返事。常連が多いので、「おつまみも野菜をつけたり工夫します」とも。

営業は正午~17時、入場料1000円。踏歴40年でどんなダンスもお相手OK。

常連客の星名伸一さん(84)は「妻を介護する身だが、唄うと気分が若返ります」と昼カラの効能を話してくれた。



汚い川として知られている綾瀬川水系をきれいにしようと、市民有志が結成した(一般社団法人)「綾瀬川水系浄化運動委員会」の卯原義夫会長=写真・右から2人目=らが2月25日、草加市内の谷塚駅前前で人々に活動趣意書を配布、署名や協力金の協力を訴えた。対象は、綾瀬川・伝右川・葛西用水など6河川。趣意書によると、活動内容は①神明排水機場と辰井川排水機場をそれぞれ浄水場に建て替える

②ヘドロを浚渫、浄水場のきれいな水を6河川に流す③大災害に起きる断水時の飲料水を確保する一など。

パンフを受け取った家族連れの30代の女性は「自宅近くに川がありますが、汚れているのであまり散歩する気がおきません」。

卯原会長は「23日も趣意書配りをしました。署名の人も増え、老人クラブの協力も得て河川浄化の輪を広げていきたい」と熱意を込めた。

綾瀬川水系をきれいにしよう!

署名と協力金をお願い

2月25日 浄化運動委員会

弊紙「とうぶまいにち」は今月号をもって当分の間、休刊とさせていただきます。読者、広告主、関係者の皆さまに深く感謝を申し上げます。

休刊のお知らせ

あしがき

毎日新聞社を定年後間もなく、毎日新聞販売店の社長さんから「地域新聞を出したい。編集長をやってくれないか」と依頼が。現役時代、外勤記者一筋で記事の割り付けや広告を取る営業は未経験。ためらっていたら再度の社長さんの願いがあり腰を上げることになった。2015年10月、「とうぶまいにち」第1

号を発行した。以来、月1回の発行を8年5カ月間重ねたが、今回の102号をもって休刊とさせていただきます。広告を心よく提供して頂いた経営者のみなさんに心から感謝を申し上げます。時代の流れで厳しさを増す新聞業界。だが、活字メディアの灯が永遠に続くことを信じ、潮時とみてこの辺でお暇をさせていただきます。編集長 飯嶋英好

HASEGAWA creation with warmth 株式会社 長谷川製作所 代表取締役 長谷川義貴 〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1 TEL: 048-921-1221 / FAX: 048-921-1515

中華麺製造卸と中華料理店の展開 関東一円で愛され続けて九十年! 株式会社 珍来総本店 事務所: 〒340-0801 埼玉県八潮市八條 1512-1 TEL: 048-997-3726 URL: http://www.chinrai.co.jp